

関東学連ロングセレ 推薦のご案内

推薦までの流れ

- ・ 推薦立候補用紙（別紙）に必要事項を記入し、幹事長まで提出する。
- ・ 必要事項については、関東学連 HP「当連盟について」の「関東学連規約書庫」より「ロングセレ推薦規約」を必ず参照すること（いかに実績があっても、不通過だった理由が適当でない場合は通過を認めないこともあります）。
- ・ 提出締め切りは6月29日（金）23：59とする。
- ・ 締め切り後の土曜日に、提出された立候補用紙は渉外を通して関東の各加盟員に周知され、その1週間後の学連総会の推薦会議にて多数決をとる。
- ・ 推薦会議には立候補者が立会うことも可能です。

推薦の目的

推薦通過の趣旨目的は、次年度インカレロングの選手権クラスにおける学連枠を確保することが見込まれる関東学連加盟員に、選手権クラス出場の機会を確保すること、及び、当該年度インカレロングにおいて卓越した成績を収めることが見込まれる関東学連加盟員が、やむを得ない事由によってセレクションを通過出来なかった場合に、選手権クラスへの出場の可能性を残すことである。（推薦規約第二条）

推薦の基準

以下はあくまで基準であり、「満たしていないといけない」「満たしているから通過する」とは限らないので注意してください。

以下、推薦規約第八条より抜粋

3 未出走の理由および不通過の理由の基準

①未出走の理由を以下に定める。以下のいずれかを満たすと、基準を満たすと認定する。

- ・ 天災等やむをえない事情により、セレクション会場に辿りつけなかった場合。
- ・ 卒業のために出席が必須の試験または発表が、セレクションの日に重なった場合。
- ・ 年に1、2回しかない国家試験を受験する場合。
- ・ セレ前に不慮の事故に遭遇し、セレ当日に出走できる身体的状態にない場合。
- ・ 葬儀等、社会的にセレクションより優先すべき事柄が重なった場合。

②不通過の理由を以下に定める。以下のいずれかを満たすと、基準を満たすと認定する。

- ・レース中に負傷者を発見して、その救助に当たった場合。
- ・レース中に本人の過失なく、地元の方とのトラブルになった場合。
- ・レース中に崖崩れなど、本人の過失なく負傷した場合。

③以上に準じる相当な理由があれば、立候補者は自薦理由として立候補書類に記載して良い。ただし、その場合はあくまで自薦理由の一つとし、基準を満たしたとは認定しない。

4 オリエンテーリングの競技的実績に関する基準

① 男子の立候補者は、以下の何れかを満たせば、基準を満たしたと認定する。

- ・前年度インカレミドル A エリートに出走し、当時1～3年生の中で上位 20 名に入る者。
- ・前年度インカレミドル B エリートに出走し、当時1～3年生の中で上位 5 名に入る者。
- ・前年度インカレロング選手権クラスに出走し、当時1～3年生の中で上位 20 位以内に入る者。
- ・前年度インカレロング併設 MUL に出走し、当時1～3年生の中で各レーン上位 3 名以内に入る者。

② 女子の立候補者は、以下の何れかを満たせば、基準を満たしたと認定する。

- ・前年度インカレミドル A エリートに出走し、当時1～3年生の中で上位 15 名に入る者。
- ・前年度インカレミドル B エリートに出走し、当時1～3年生の中で上位 3 名に入る者。
- ・前年度インカレロング選手権クラスに出走し、当時1～3年生の中で上位 15 位以内に入る者。
- ・前年度インカレロング併設 WUL に出走し、当時1～3年生の中で上位 3 名以内に入る者。

③以上に準じ得る相当の理由があれば、推薦立候補者は、自薦理由に追加して良い。ただし、その場合はあくまで自薦理由の一つとし、基準を満たしたとは認定しない。

―――抜粋ここまで―――

注意点

- ・ 7/7 の総会にて各加盟校の多数決をとるので、必ず推薦規約を確認すること。
- ・ 委任状提出による意思表示をする大学にとっては、推薦立候補の中身が判断材料のすべてとなるので、十分な記載を心がけること。また、総会に出席する大学にとっても、事前にクラブ内で話し合いをする際には、立候補用紙の中身しか判断材料がないことも考慮すること。

- ・ 投票権がある大学は、男子の立候補者に対しては男子が所属する大学、女子の立候補者に対しては女子が所属する大学に限る。

推薦に関する疑問や問い合わせは、関東学連 山本
a.y_ut_scout(アットマーク)jcom.home.ne.jp
までお願いいたします。